

平成29年産水稻の生育状況について（6月30日現在）

1 生育概況及び今後の管理

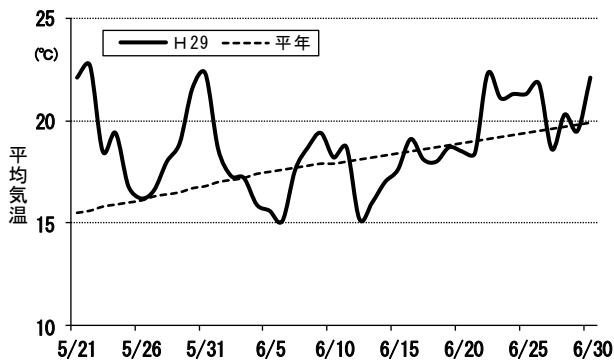
- 6月の気象は、前半は平年より気温がやや低く、後半は気温がやや高く日照時間も多く推移した。水稻の生育は平年より1日程度遅いものの、必要な茎数が確保されるなど、概ね順調となっている。
- 草丈は40.8 cm(平年比82%)、1㎡当たり茎数は567本(平年比103%)、葉数は9.6枚(平年差-0.2枚)、葉色はGM値*が42.8(平年差+2.3)となっている。[県全体の平均]
- 間もなく幼穂形成期*（県平均の平年は7月9日）を迎えることから、生育ステージの把握や生育量・葉色に応じた適正な肥培管理を実施するよう指導している。
- 今後、葉いもちに感染しやすい気象条件になることから、水田をこまめに観察し、葉いもちの発生が確認された場合には適切な防除を行うよう指導している。
- 水田周辺の斑点米カメムシ類の密度を低くするため、水田周辺の牧草地等の草刈りは7月20日頃までに、水田畦畔の草刈りは水稻の出穂10日前（平年：7月26日頃）までに終わるよう指導している。

*GM値：葉に含まれている葉緑素量の測定値で、栄養状態を把握するもの。

*幼穂形成期(ようすいけいせいき)：「幼い穂」が稲の茎の中でつくられ、1mm以上の長さになった時期で、出穂(しゅつすい：穂が出ること)の25日前頃からである(例えば、幼穂形成期が7月10日とすると、出穂日は8月4日頃と予想できる)。

2 具体的データ

(1) 平均気温の推移（仙台アメダス）



(2) 旬別の気象データ（仙台アメダス）

	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	平年	平年差	平年	平年比	平年	平年比
5月	17.0	2.0	137.0	125%	211.4	114%
6月上旬	17.4	-0.2	44.5	134%	53.7	96%
	17.7	-0.8	3.0	6%	65.6	147%
	20.7	1.4	33.0	50%	60.4	181%
6月	18.6	0.1	80.5	55%	179.7	134%

(3) 生育調査結果

a. 県全体

県全体	草丈			茎数			葉数			葉色		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)	(GM値)	(GM値)	(GM値)
	40.8	78	82	567	108	103	9.6	▲0.3	▲0.2	42.8	0.0	2.3

b. 地域区別

地域区別	草丈			茎数			葉数			葉色		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)	(GM値)	(GM値)	(GM値)
北部平坦	40.8	79	82	600	106	104	9.5	▲0.2	▲0.3	44.1	1.1	3.1
南部平坦	47.6	80	84	586	119	109	10.2	0.3	0.1	43.6	1.7	3.5
仙台湾沿岸	39.8	75	81	504	104	103	9.6	▲0.4	▲0.2	41.4	▲1.7	0.9
西部丘陵	41.1	79	80	541	114	103	9.7	▲0.2	▲0.2	41.6	▲1.4	1.6
三陸沿岸	36.5	79	81	555	112	91	8.9	▲1.1	▲0.6	39.8	▲1.4	0.4

c. 品種別

品種別	草丈			茎数			葉数			葉色		
	本年	前年比	平年比	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	(cm)	(%)	(%)	(本/㎡)	(%)	(%)	(枚)	(枚)	(枚)	(GM値)	(GM値)	(GM値)
ひとめぼれ	40.5	78	81	534	109	101	9.6	▲0.4	▲0.3	43.1	0.0	2.3
ササニシキ	40.3	78	85	622	102	105	9.6	▲0.2	▲0.1	42.4	0.6	2.5
まなむすめ	44.3	80	79	672	131	115	9.5	▲0.0	▲0.2	41.6	▲2.2	0.9

※平年比・平年差：前5ヶ年（平成24年～28年）の平均値との比較

※次回は7月10日現在の調査結果を7月11日発表予定です。